

映画で街を元気に！ 市民映画製作活動で地域貢献



市民映画「いつか見た夏の日」タイトル

株式会社キャッチネットワーク
コンテンツ制作本部

2012年 活動報告

取り組みのきっかけ

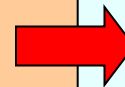
2011年2月に、「来年の2012年に㈱キャッチネットワークは開局20周年を迎えます。そこで、相談ですが、開局20周年記念イベントにNPO法人チャンネルDaichi(市民放送局)と共同で何かイベント企画をしませんか？」と提案したことがきっかけとなった。当時、チャンネルDaichiの理事で映画づくりの経験のある加藤行延さんとこの企画について意気投合し、「いっしょに市民映画をつくろう！」という事になり、この取り組みが始まった。

「映画で街を元気に！」 を合言葉に、地域と市民を巻き込んだ
市民映画づくりによる地域活性化プロジェクト

目 標

① 人と人とのつながり

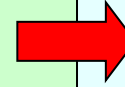
現代社会において、人々の関係づくりはネットを利用したコミュニケーションが主流になっている。そこで、‘市民映画’をキーワードに世代を超えた活動を通じて、直接、出会い会話し理解し会える場所を提供することを目的とする。



男女・年齢・職業の壁を越えた関係！

② 地元を再認識・再発見

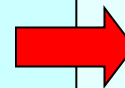
毎日、生活している地元を‘市民映画’のロケ地としてあらためて見つめる機会をつくる事でこれまで気付かなかった風景や人々の営み、季節感など、地元の良さに気づき、地元以外の人々にも、私たちの住む地元の良さを伝えたいという地元愛を育む。



全てが大好きな思い出の場所に！

③ 地元に根付いた活動

地元密着のケーブルテレビと市民のための市民放送局チャンネルDaichiが活動するうえで地元に根付いた活動は欠かせない。‘市民映画’という新しい試みと地元を意識した活動で街中を撮影することはケーブルテレビにとっても市民放送局にとっても地元で話題が広がる。



新たな出会いが新たな活動に！

一人ひとりの市民自ら活動できる雰囲気づくりと、いつでもサポートし続けること。

① 人と人とのつながり ～ その成果

現代社会において、人々の関係づくりはネットを利用したコミュニケーションが主流になっている。そこで、‘市民映画’をキーワードに世代を超えた活動を通じて、直接、出会い会話し理解し会える場所を提供することを目的とする。

男女・年齢・職業の壁を越えた関係！

2011年 4月 プロジェクトメンバー選出 ～ 2012年10月 映画完成まで 人のつながり



2011年 4月

発足当時メンバー：12名

2012年 3月

25名を越えるメンバー

2012年10月

最終的に参加233名へ

参加者の年齢層：0歳～73歳

プロジェクト名：アオミン

碧海地域の古称アオミと西尾の頭文字Nをつけた造語



写真右から映画監督、脚本家、音楽プロデューサー、運営プロデューサー



スタッフミーティングの様子



撮影講習会の様子



ロケの様子



公開オーディションを2回行い、キャストを決定した。



こうしたミーティングを30回以上行い、人数は増えていった。



100名を越す市民の協力

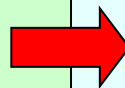


クランクアップの記念撮影

市民を中心としたプロジェクト運営が実を結び、多くの市民が自ら関わる結果となった。

② 地元を再認識・再発見 ～ その実績

毎日、生活している地元を‘市民映画’のロケ地としてあらためて見つめる機会をつくる事でこれまで気付かなかった風景や人々の営み、季節感など、地元の良さに気付き、地元以外の人々にも、私たちの住む地元の良さを伝えたいという地元愛を育む。



全てが大好きな
思い出の場所に！

2012年 4月 クランクイン ～ 9月 クランクアップ まで 市民とともに活動した場所など

刈谷市

刈谷ハイウェイオアシス、フローラルガーデンよさみ ほか

安城市

昭林公民館、南吉カフェ、七夕まつりイベント会場 ほか

高浜市

大山公園、Tポート(ショッピングセンター) ほか

知立市

知立市立図書館、猿渡小学校、婦人服屋 ほか

碧南市

大浜港、芸術文化センター、お好み焼き屋 ほか

西尾市

八面山公園、楽器屋、佐久島 ほか

ロケ地総数: 40箇所以上 日数: 30日以上

通勤・通学者が多いので殆ど土・日のロケでした。



碧南市のコンサートホール



知立市立図書館



刈谷市の公園施設



お好み焼き屋でプロの実演



ショッピングセンター 営業中なのに協力



駄菓子屋でも撮影に協力



民家も撮影協力 その1



民家も撮影協力 その2



地元の工場でも撮影協力

半年間で多くの場所を訪ね撮影したことで、地元の良さを再認識することが出来た。

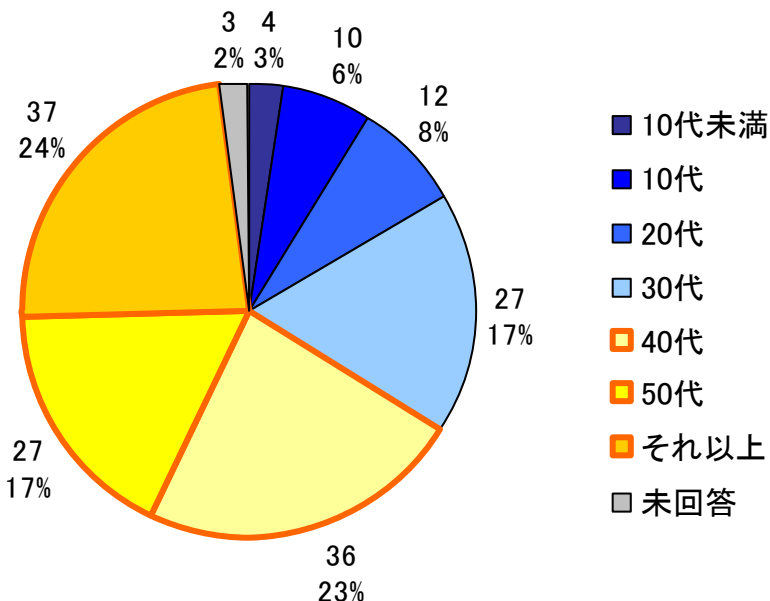
市民映画上映会のアンケート結果より

2012年11月10日(土) 刈谷市総合文化センター 小ホールにて開催

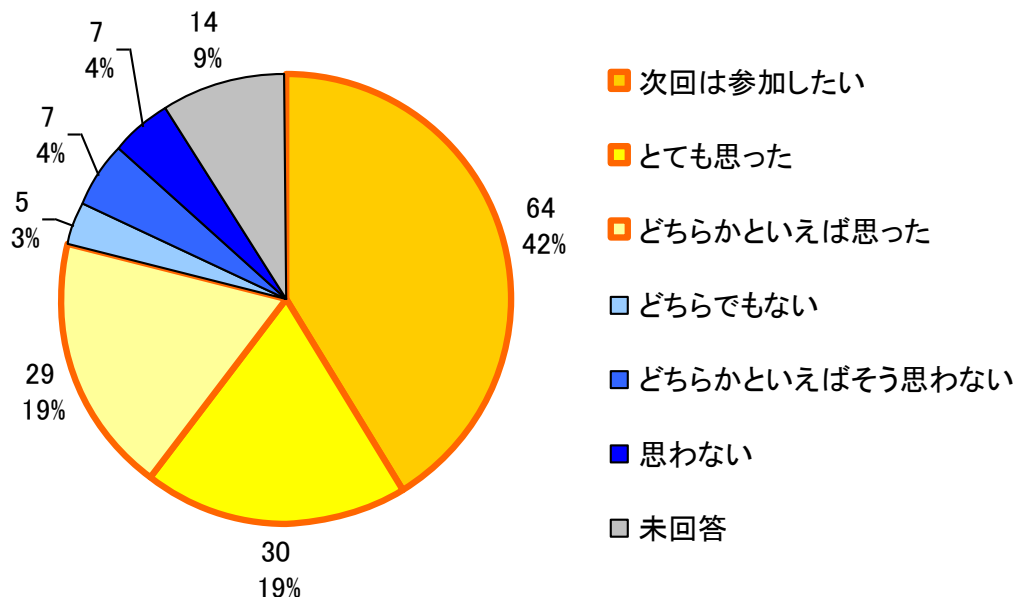
来場者合計 358名	回答者 156名	回答率 43.57%
------------	----------	------------

男 68名	女 80名	← 未回答 8名
-------	-------	----------

Q: お客様の年齢層を教えてくださいか？



Q: 今後、同様な活動があれば参加してみたいですか？



40代以上の回答者が100人 全体の64%を占めた。

123人 80%の回答者が次回へ向けて参加の興味を示した。

アンケートより コメント抜粋 (コメント総数:112)

初めて市民映画を観させてもらいました。楽しく気軽に観ることができ、内容もいつのまにかひきこまれていました。ありがとうございました。

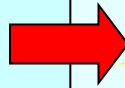
風景の映像がとてもきれいでした。ストーリーは比較的先を連想しやすかったですがそれでもとても良くできていてすてきな映画になっていたと思います。ガンマイクのノイズが気になりましたがやっぱり仕方がないものでしょうか…。皆さんお疲れさまでした。

自分たちが住む町 活性されることはすばらしいこと。少しラブストーリーあり、笑いあり、とてもよい映画でした。他の市でも市民映画があり、映画にできればよかったと後悔しています。

お疲れさまでした。正直思っていたより役者さんが上手でした。ストーリー的に？と思うところもありましたが、それぞれの心情が伝わってきました。このような活動をぜひ続けてほしいと思います。ありがとうございました。

③ 地元で根付いた活動 ～ 継続の動き

地元密着のケーブルテレビと市民のための市民放送局チャンネルDaichiが活動するうえで、地元で根付いた活動は欠かせない。‘市民映画’という新しい試みと地元を意識した活動で街中を撮影することはケーブルテレビにとっても市民放送局にとっても地元で話題が広がる。



新たな出会いが
新たな活動に！

市民映画「いつか見た夏の日」 地域上映会の実施！



1月12日(土)
碧南市芸術文化ホール シアターサウス

2月 3日(日)
西尾市文化会館 小ホール

3月24日(日)
知立市中央公民館 講堂

4月13日(土)
安城市昭林公民館ホール

5月12日(日)
高浜市中央公民館ホール ※

6月 2日(日)
刈谷市産業振興センター小ホール
上映時間:いずれも
①14:00(開場13:30)
②17:30(開場17:10)
※①14:00のみ



市民映画に関わった市民が
今もボランティアで上映会を
運営している！

市民の手によって‘ドラマ’制作が始まる！

- 2013年 1月 脚本セミナー 新たに12名程が脚本に挑戦！
 - 2月 執筆活動始まる 連続ドラマ制作へ
 - 3月 計画作成 下期の放送開始を目指す！
 - 4月 撮影開始！
- 3グループを組成し、本格的に制作活動を開始！

映像祭イベントに協力依頼！

- 2013年 5月 刈谷市主催の第1回映像祭開催にあたり
- 刈谷市より、イベント運営協力の相談をいただき
- NPO法人チャンネルDaichiとともに運営サポート

地元自治体より映画製作依頼！

- 2013年 2月 安城市・西尾市より市民映画の製作について
- 打診があり、このうち、安城市については
- 童話作家:新美南吉生誕100周年を記念した映画の
- 制作が具体化する。

地元自治体から高い評価も頂いたことで、新たな市民活動が始まった。

映画で街を元気に！ 市民映画製作活動で地域貢献 おわり

最後までお付き合い頂きまして有難うございました。

株式会社キャッチネットワーク
コンテンツ制作本部

2012年 活動報告